

1. 第 15 期生が出発しました！

夏休みも終りに差し掛かった 8 月 24 日（土）、第 15 期旭陵留学生の加藤はるひさん、今井みなみさんの両名が成田空港からカナダ・バンクーバーに向け出発しました。二人は約一年間カナダに交換留学生として派遣されます。出発直前の二人からのコメントを掲載します。

いろいろ不安もありますが、とにかく頑張ります！あらゆる瞬間を楽しみたいと思います。「できないことに対する言い訳はしない！」このモットーを心に抱いて頑張ります。 はるひ



出発直前、本当に不安すぎてお腹を壊しています笑。でも、全部楽しみに変えていろいろな経験ができればいいなあと思っています！周りのみんなに感謝です。 みなみ

2. 「英語で想いを語る会」に参加しました。

夏休み最終日である 8 月 25 日（日）、7 月に留学を終え復学した、第 14 期旭陵留学生の林昌佐美さん、小関夏鈴さんが岐阜県日米協会主催「英語で想いを語る会」に参加しました。今年で 4 回目となる本会ですが、中津高校は 4 年連続で参加しています。今年度は林さん、小関さんが「家族の絆」について想いを伝えました。留学先のアメリカやカナダは日本と比べると、家族の在り方において大きく異なる点がたくさんあります。この違いから家族の大切さ再認識した二人はこのテーマを選んだとのこと。今年度は岐阜県下から 10 校の参加があり、地元地域やボランティア経験、恋愛観など多岐にわたるテーマが見受けられ、どの学校も素晴らしい取り組みでした。本校からの二人も流暢な英語と堂々としたプレゼンテーションで、聴衆からの評価も非常に高いものとなりました。休憩中は他校の生徒と雑談するなど（写真右手）留学先で体得したコミュニケーション能力を十分に発揮していました。頼もしい限りです。



2019 英語で想いを語る会

Expressing Ourselves in English in 2019

主催：岐阜県日米協会・在名古屋米国領事館 後援：岐阜県教育委員会 協力：ぎふ善意通訳ガイドネットワーク



岐阜県日米協会会長、在名古屋日本国領事館首席領事代理との記念写真

小関さんの感想

「英語で想いを語る会」に参加するために、私たちのテーマであった「家族」についてもう一度考えることができました。当日は他校の英語でのプレゼンを通して岐阜県のことについて知ることができたり、私たちが考えるべき問題について考えることができました。学ぶことが多くとても刺激になりました。参加して良かったと思いました。

林さんの感想

この会に参加してみて自分の留学を振り返るチャンスになったし、他の学校の人達と交流するなど、自分の世界が広がる機会となった。岐阜県についても詳しく知ることができ、参加して良かったと思いました。